

contents

- ・2023年度 山梨県立中央病院災害訓練の報告
- ・地域連携研修会の報告と次回予告

報告

2023年度

山梨県立中央病院
災害訓練報告山梨県立中央病院
高度救命救急センター長

宮崎 善史

令和5年10月14日、災害訓練が行われました。新型コロナウイルス感染症の流行等により、昨年までの4年間は中止または規模を大幅に縮小しての訓練にせざるを得ませんでしたが、本年度は病院全体での大規模な訓練を開催することが出来ました。山梨県立中央病院災害対策マニュアルに従い、災害対策本部、トリアージエリア、災害時の診療エリアなどが開設され、各病棟は災害被災者の入院に備えました。

トリアージとは災害時に出来るだけ多くの方の命を救うために、治療や搬送の優先順位をつけることです。それにより、災害時の限られた医療資源をより有効に活用することが出来ます。大規模なトリアージの訓練を行うためには多数の模擬傷病者役の方々が必要になりますが、今回の訓練では山梨県立大学看護学部と帝京山梨看護専門学校の学生さん約60名にボランティアで御協力いただき訓練

を実施することが出来ました。御協力いただいた方々に改めて感謝申し上げます。

トリアージを受けた方々は緊急度・重症度に応じた診療エリアに案内され、模擬診療が行われました。緊急手術や処置が行われ、時に状態が急変する方もおり、適切に対処することが求められました。

災害対策本部では、トリアージや診療の状況、病床や病院設備の状態などについて各部署ごとに情報収集を行い、それらの情報を本部内で統合して病院としての活動方針決定をいたします。今回の訓練では、小嶋院長を筆頭に本部メンバーがそれぞれの担当部署をまとめて、基幹災害拠点病院としての役割を果たすことが出来ました。

本年度の災害訓練は、DMATの中部ブロック実動訓練と連動した訓練でもありました。DMAT (Disaster Medical Assistance Team)

は災害時に医療活動を行う派遣チームですが、その大規模な訓練が同じ日に山梨県主催で行われました。訓練想定は、山梨県を震源とする大地震が発生し、同時に富士山の噴火警戒レベルが上がるというものでした。山梨県内の多くの病院が被災し、富士五湖周辺の病院は入院されている方々を避難させなくてはならないという想定でした。多くのDMAT隊が他県から山梨県に駆け付け、当院にも支援のために4隊のDMAT隊に訪れていただきました。

今回の訓練を通じて、災害時の対応で浮き彫りになった問題点もあります。当院はそれらの問題点を解決しながらより災害に強い病院を目指すこととなります。そのためには、日頃からこのような訓練を行いつつ、不意に起こるかもしれない災害に備えておくことが大切であると改めて感じました。

2023年度山梨県立中央病院災害訓練 災害対策本部会議風景
2023.10.14 共同通信社ニュース画像
「9県のDMAT、山梨で合同訓練 地震と富士山噴火警戒を想定」

災害訓練の様子



地方独立行政法人山梨県立病院機構

山梨県立中央病院

YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL

患者支援センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1

TEL.(直通)055-253-9000/FAX.(直通)055-251-7733

がん相談支援センター



山梨県立中央病院
がんセンター局長

羽田 真朗

都道府県がん診療連携拠点病院は全国に51か所に設置されており、がん医療の質の向上及びがん医療の均てん化・集約化、がん診療の連携協力体制の構築等に関し中心的な役割を担っています。

山梨県立中央病院は、都道府県がん診療連携拠点病院として山梨県におけるがん対策の推進、及び、信頼のおけるがん診療を提供するためがんセンター局を設置しました。

山梨県立中央病院がんセンター局は、がん診療を担うすべての診療科と通院加療がんセンター(ATCC)、放射線治療科、ゲノム解析センター(GAC)、がん相談支援センター、緩和ケアセンター、がん登録室などから構成されています。

CHECK
1

がん相談支援センターの役割

がん相談支援センターは、患者さんやご家族のほか、
地域の方々どなたでも無料でご利用いただけます。



がんの診断から治療、その後の療養生活、さらには社会復帰と生活全般にわたって、疑問や不安を感じたとき、一人で悩まず、気軽にご活用いただけます。科学的根拠と実践に基づく信頼できる最新の情報を提供し、相談者さんの不安や疑問が解消され、安心して治療、療養ができるように支援しています。

1. 誰でも

- 院内・院外を問わず、患者・家族を問わず、必要なら匿名で、かつ無料で利用できます

2. 信頼できる情報を

- 信頼できる情報を活用して

3. 中立の立場で橋渡しすることで

- 医師、看護師からは中立の立場で説明、橋渡しを行うことで理解を促す
- また、橋渡し、支援の選択肢を広げるために院外の地域ネットワークを構築する

4. 自ら解決できるように支援する

- 相談者に寄り添い、困りごとの本質をともに考え、情報提供することで支援

たとえば…

- がんと診断され、これからのことを考えると不安でいっぱい
- 先生から病気のことを説明されましたが、難しくてよくわかりません
- セカンドオピニオンについて知りたい
- がんかもしれない…
- 将来、子どもを授かりたいです
- がんゲノム検査って何？
- 現在受けている治療以外にどんな治療法がありますか
- 治療や手術にかかる費用が心配…
- 退院することになったけれど、自宅ですしたらいいのか…
- 緩和ケアについて知りたい
- 家族ががんだから遺伝するの？

など

CHECK 2

気軽に訪問しやすい環境づくり

2023年9月に、9階から1階喫茶店跡地に移動しました。外来初診時から治療開始までを目途に、がん患者さん、ご家族が必ず一度はがん相談支援センターを訪問することができる体制を整備しています。現在3名の看護師が常駐し、必要な知識・情報を更新し、相談者の支援を行っています。



がん相談件数の推移



CHECK 3

一人ひとりに合った治療法を

2023年3月に、全国32か所あるゲノム医療連携拠点病院に指定を受けました。

その中で、がん相談支援センターはがんの特徴を調べ、一人ひとりに合った治療法の手がかりを見つけるための「がん遺伝子パネル検査」を希望される方の相談窓口を設けています。「がん遺伝子パネル検査」に関する相談や費用、流れなどの説明も行っています。

がん遺伝子パネル検査や遺伝カウンセリングを希望され、不明な点や悩まれている方がいらっしゃいましたらがん相談支援センターまでご連絡ください。ゲノム医療の拠点として地域の医療機関と連携し、がん患者さんへ更に質の高い医療を提供する体制を整えていきます。



がんのこと
一人で悩まず、お気軽にご相談ください



山梨県立中央病院

認定がん相談支援センター

055-254-7851 (直通)

地域連携研修会が開催されました

9.20 WED

1. 「緩和ケア領域における最近の鎮痛薬の動向」
山梨県立中央病院 緩和ケアセンター統括部長 阿部 文明 医師
2. 「がん患者さんへの支援」
山梨県立中央病院 がん性疼痛看護認定看護師
宮久保 朱実 主任看護師長

令和5年9月20日（水）にWebシステムを利用して第91回地域連携研修会を開催しました。当院の緩和ケアセンター統括部長 阿部文明医師より「緩和ケア領域における最近の鎮痛薬の動向」、がん性疼痛看護認定看護師 宮久保朱実主任看護師長より「がん患者さんへの支援」について講演し、院内外合わせて65名の方に参加していただきました。アンケートでは「実践に活かせる内容で良かった」とコメントをいただき、有意義な研修会となりました。



10.12 THU

- 「“AIDS”の終焉を目指して
～HIV検査受検勧奨の取り組みを中心に～」
公立大学法人山梨県立大学看護学部 准教授 本間 隆之 先生



令和5年10月12日（木）、Webシステムを利用して地域連携研修会を開催しました。公立大学法人山梨県立大学看護学部 准教授 本間隆之先生より「“AIDS”の終焉を目指して～HIV検査受検勧奨の取り組みを中心に～」をテーマに、エイズ検査の必要性や受検を広げる取り組み等についてご講演いただきました。院内71名、院外34名、合わせて105名の方に参加していただきました。

次回研修会

Web研修会

Zoomでの開催

日時：2024 **1月26日（金）**
18:30～19:30

富士山噴火時における 災害対応と地域連携

～中部ブロックDMAT実動訓練の検証～

山梨県立中央病院
救急業務統括部長
高度救命救急センター統括部長
災害対策センター統括部長

岩瀬 史明 医師

研修会の情報はホームページでも
ご案内しています。併せてご覧ください。

<http://www.ych.pref.yamanashi.jp/>

▶ ホーム / 医療関係者の方へ /
講演会・研修会 / 地域連携研修会



紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による電話予約や、
かかりつけ医によるFAX予約ができます。 **FAX. 055-253-2903**

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。
体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状（診療情報提供書）を持って受診してください。
紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

1

**かかりつけの
医院を受診**
紹介状をもらって
ください

2

専用ダイヤルにお電話
以下にお電話ください
☎055-253-7900
9:00～17:00 月～金（祝祭日除く）
①紹介状②電話診療予約申込書
③当院の診察券（お持ちの方は）

3

受診当日
ご予約30分前に総合案内にお越しください
お持ちいただく物
①紹介状 ②電話診療予約申込書
③保険証 ④当院の診察券
⑤受給者証（老人医療、公費等該当する方）